

給与支払報告 にかかると 給与所得者異動届出書 特別徴収

※ 処 理 事 項	1. 現年度 2. 新年度 3. 両年度		
特別徴収義務者 指 定 番 号			
個 人 番 号			
連絡者の係 及び氏名 並びにその 電 話 番 号	係		
	氏名		
電 話	()	-	番

税額通知書に記載された番号をかならず記入してください。

[1] ◎異動等があった場合は、すみやかに提出してください。

平成 年 月 日	給 与 支 払 者 (特別徴収義務者)	所 在 地	郵 便 番 号								
		名 称									
		代表者の 職氏名印		印							
給 与 所 得 者				(ア) 特別徴収税額 (年 税 額)	(イ) 徴収済月	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)	異 動 年 月 日	異 動 の 事 由	異動後の未徴収 税 額 の 徴 収	下段届出書(3)は 新勤務先で記載 してください。	1月1日以降 退職時までの 給与支払額
フリガナ				円		円			1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 [未徴収税額を本 人が納付する]	中段(2)に記載 一括徴収した 税額の納入月 を必ず記載し てください。	円
氏 名	(旧姓)			円	月分 から	円		1. 退職(普・障) 2. 転 勤 3. 休 職 4. 長 欠 5. 死 6. 会 社 解 散 7. 住 所 誤 報 8.		後日、市役所から 本人あて納付書を 送付します。	控 除 社 会 保 険 料 額
旧 住 所	(1月1日現在の住所……必ず記入願います)										円
現 住 所	(給与の支払を受けなくなった後の住所)				月分 まで						円
本 籍 地	(現住所不明の場合は本籍地)										円

[2] ◎給与支払を受けなくなった後の月割額（未徴収税額）について一括徴収する場合等は、次の欄に記載してください。

一括徴収の理由	異動者印	給 与 又 は 退 職 手 当 等 の 支 払 予 定 日	一 括 徴 収 予 定 額	※市記入欄	月 割 額		退職手当等 の支払額 (支払予定額)
1. 異動が平成 年12月31日までで、申 出があったため(月 日申出)	印		支 払 予 定 日 ご と の 徴 収 予 定 額	円	6月分	7月分以降	円
2. 異動が平成 年1月1日以降で特別 徴収の継続の希望がないため			合 計 (上記(ウ)と同類)		円	円	
一括徴収できない理由			円				勤 続 年 数
(○を付してください) 1. 5月31日まで支払われる給与若しくは退職手当等 がないため又は未徴収税額より少ないため 2. その他の理由()		一括徴収した税額は、 月分(月 日納期限分)で納入します。					年

[3] 転勤等による特別徴収届出書 (左欄外の注意書きを参照してください。)

月割額 円	給 与 支 払 者 (特別徴収義務者)	所 在 地	郵 便 番 号				
		フリガナ					
		名 称					
		代表者の 職氏名印		印			
給与支払方法及びその期日	払込を希望する 金融機関の所在地 及び 名 称			新規の場合○をつけてください。→			
三浦市の納入書	1. 使用する 2. 使用しない ○をつけてください			特別徴収義務者 指 定 番 号	新規		
				連絡者の係 及び氏名 並びにその 電 話 番 号	係		
				氏名			
				電 話	()	-	番
				経 理 責 任 者 氏 名			

ご注意
1 「個人番号」の欄には特別徴収税額通知書に記載された個人番号を記入してください。
2 転勤、再就職等により異動後の勤務先で引続き特別徴収を行う場合は、前勤務先で上段の事項を記入し、新勤務先に回付願います。新勤務先では、下段(転勤等による特別徴収届出書)の事柄を記入し、また、徴収台帳への記入等必要な手続きを済ませたうえで、一月一日現在の住所(課税地)の市区町村長に送付してください。
3 一月一日から四月三十日までの間に退職した者に未徴収税額がある場合は、一括徴収することが義務づけられています。
4 ※印の欄は、届出者において記入する必要はありません。